

熊による外傷後の創部感染の頻度と関連する因子の検討

1. 研究の対象

2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日に熊による外傷にて当院を受診された方。

2. 研究目的・方法

本研究は、クマによる外傷を受傷した患者さんの診療情報を用いて、創部感染の発生状況や感染に関係する要因、治療内容について調査することを目的としています。

対象となる患者さんについて、診療録（カルテ）から年齢、性別、受傷状況、受傷部位、傷の深さ、骨折の有無、来院までの時間、洗浄や手術などの治療内容、使用した抗菌薬、細菌培養検査の結果、創部感染の有無、入院期間などの情報を収集します。

収集した情報をもとに、創部感染を生じた患者さんと生じなかった患者さんを比較し、どのような因子が創部感染に関連しているかを解析します。また、創部から検出された細菌の種類や治療経過についても検討し、今後のクマ外傷診療における感染予防や治療方法の改善に役立てることを目指します。

なお、本研究は通常の診療で得られた情報のみを用いて行い、研究のために新たな検査や治療を追加で行うことはありません。

研究実施期間：研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 8 月 26 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、受傷地域、受傷日、受傷時間帯、診断名、重症度スコア、バイタルサインズ、搬送時間等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 土田英臣（研究責任者）

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1 救急・集中治療医学講座

電話 018-884-6185（医局代表電話 月-金 8:30-17:00）

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久